

# 長岡市三島郡社会科教育研究会の今年度の取組

長岡市立豊田小学校長 佐藤 修一

- 1 **組織** ○長岡市三島郡の小・中・特別支援学校に勤務する職員 142名  
○会長1名、副会長3名、常任委員(小13名・中7名)
- 2 **研究主題** ○自ら考え、意欲的に追究する子どもを育てる社会科授業のあり方
- 3 **事業** ○小学校授業公開・・・長岡市立上川西小学校  
○中学校授業公開・・・長岡市立江陽中学校  
○学習会・・・まちなか再開発&アオーレ長岡を知る  
○講演会・・・上越教育大学 准教授 志村喬先生  
演題「自然災害を社会科教材として考える」

## 4 主な内容

### (1) 小学校授業公開

- ①期日・・・平成23年9月28日(水)
- ②会場・・・上川西小学校 4年2組長橋俊文先生
- ③单元名・・・「わたしたちのくらしとごみ」
- ④指導者・・・長岡市教育委員会 教育センター  
廣田 芳宏 指導主事
- ⑤成果と課題  
○40名以上の会員が参加し、協議設定時間を超えての活発な討議となった。  
○指導者の先生から「ごみを含めた環境」について、今後の授業実践並びに学習指導に役立つ御指導をいただいた。  
○ゲストティーチャーから授業に参加いただき、直接回答を得ることができた。  
△もっとゲストの方から、現場の声を聞きたかった。



### (2) 中学校授業公開・講演会

- ①期日・・・平成23年11月30日(水)
- ②会場・・・江陽中学校 2年2組鳥島泰浩先生
- ③单元名・・・「日本のさまざまな災害」
- ④指導者・・・上越教育大学 准教授 志村喬先生
- ⑤成果と課題  
○中学校の先生を中心に40名以上の会員が参加し、協議会と講演会を実施し、有意義な時間となった。  
○課題提示から問題解決に向けた経過まで、生徒の意見を大切にされた授業が展開された。生徒の実体験に訴える授業構想だったので、授業者の予想を超えた意見がたくさん出され、今後の指導の参考となった。  
○自然災害をいかに社会科教材に取り上げていくか、とても参考になる講演会となった。  
△計画の段階から授業の協議会を設定する日程にすれば、もっと有効な時間となった。



### (3) 夏の学習会



- ①期日・・・平成23年8月18日(木)
- ②会場・・・長岡市役所 まちなか第1小ホール
- ③内容・・・まちなか再開発&アオーレ長岡を知る
- ④指導者・・・長岡市役所まちなか整備課 課長  
長岡市役所シティーホール整備室 特命主幹
- ⑤成果と課題  
○新しい長岡市の中心地「アオーレ長岡」についてだったので、会員の関心が高く、数多くの質問が出された。  
△午前中又は一日日程で設定すればよかった。

## 5 成果と課題

- 来年度以降も、小学校・中学校の授業公開を継続していく。
- 来年度の学習会は、「アオーレ長岡」の施設・設備の活用法を学習する機会としたい。